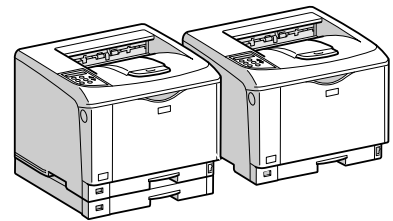




InfoPrint

1736J/1756J

ハードウェアガイド



-
- 1 各部の名称とはたらき
 - 2 オプションを取り付ける
 - 3 パソコンとの接続
 - 4 インターフェース設定
 - 5 用紙のセット
 - 6 消耗品の交換
 - 7 清掃・調整
 - 8 困ったときには
 - 9 紙づまりの対処
 - 10 付録

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ずプリンター本体同梱の『安全に正しくお使いいただくために』をお読みください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

商標

- AppleTalk、Macintosh、TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の登録商標または商標です。
- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- EPSON、ESC/P は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- IBM、DOS/V は米国 IBM Corporation の登録商標です。
- Microsoft、Windows、WindowsNT、MS-DOS は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- NEC は、日本電気株式会社の登録商標です。
- NetWare は、米国 Novell, Inc. の登録商標です。
- PC-98NX シリーズは、日本電気株式会社の製品です。
- PC-PR201H シリーズは、日本電気株式会社の商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。
- *Windows[®] 95 の製品名は、Microsoft[®] Windows[®] 95 です。
- *Windows[®] 98 の製品名は、Microsoft[®] Windows[®] 98 です。
- *Windows[®] Me の製品名は、Microsoft[®] Windows[®] Millennium Edition (Windows Me) です。
- *Windows[®] 2000 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft[®] Windows[®] 2000 Professional
Microsoft[®] Windows[®] 2000 Server
Microsoft[®] Windows[®] 2000 Advanced Server
- *Windows[®] XP の製品名は以下のとおりです。
Microsoft[®] Windows[®] XP Home Edition
Microsoft[®] Windows[®] XP Professional
- *Windows Server[®] 2003 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 Standard Edition
Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 Enterprise Edition
Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 Web Edition
- *Windows Server[®] 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 R2 Standard Edition
Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 R2 Enterprise Edition
- *Windows NT[®] 4.0 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft[®] Windows NT[®] Server 4.0
Microsoft[®] Windows NT[®] Workstation 4.0

平成書体は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。他のフォントと同様、フォントとして無断複製することは禁止されています。

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

- 複製、印刷することが禁止されているもの
(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)
 - ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
 - ・日本や外国の郵便切手、印紙**(関係法律)**
 - ・紙幣類似証券取締法
 - ・通貨及証券模造取締法
 - ・郵便切手類模造等取締法
 - ・印紙等模造取締法
 - ・(刑法 第148条 第162条)
- 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
 - ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
 - ・株券、手形、小切手などの有価証券
 - ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
 - ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画**(関係法律)**
 - ・刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
 - ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 著作権法で保護されているもの
著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

* 画面の表示内容やイラストは機種、オプション、機能の設定によって異なります。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

危険

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

注意

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

[]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

4. インターフェース設定

イーサネットや無線 LAN を使用する場合の設定方法を説明します。

イーサネットを使用する

イーサネット接続の設定方法について説明します。

イーサネットケーブルを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

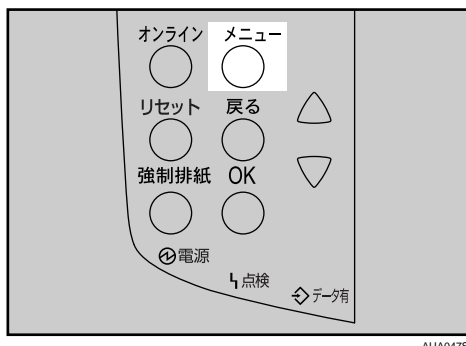
IPv4 を利用できる環境で IPv4 アドレスに関する設定をする場合は、Infoprint Administrator や Web ブラウザも使用できます。

4

★重要

- [ネットワーク設定] メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
 - 1.IPv4 セッテイ：
 - DHCP：Off
 - IPv4 アドレス：011.022.033.044
 - サブネットマスク：0.0.0.0
 - ゲートウェイアドレス：0.0.0.0
 - 2.IPv6 セッテイ：
 - ステートレスセッテイ：ユウコウ
 - 4. ユウコウプロトコル：
 - IPv4：有効
 - IPv6：無効
 - NetWare：無効
 - SMB：有効
 - AppleTalk：有効
 - 5. イーサネットソクド：ジドウセンタク
- DHCP 環境で使用する場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- 有効プロトコルの「AppleTalk」は、オプションの PS3 カードを装着したときに表示されます。
- [5. イーサネットソクド] は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

1 操作部の [メニュー] キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

4

2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェースセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

<メニュー>
インターフェースセッテイ

インターフェース設定画面が表示されます。

3 使用するプロトコルを有効にします。[▼] [▲] キーを押して [3. ネットワークセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

<インターフェースセッテイ>
3.ネットワークセッテイ

ネットワーク設定画面が表示されます。

工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。

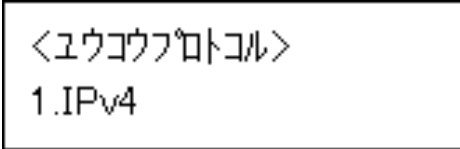
ご使用にならないプロトコルは [ムコウ] にしておくことをお勧めします。

4 [▼] [▲] キーを押して [4. ユウコウプロトコル] を表示させ、[OK] キーを押します。

<ネットワークセッテイ>
4.ユウコウプロトコル

有効プロトコル設定画面が表示されます。


- 5** [▼] [▲] キーを押して使用するプロトコルを表示させ、[OK] キーを押します。



<ユウコウプロトコル>
1.IPv4

ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

- 6** [▼] [▲] キーを押して [ユウコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。



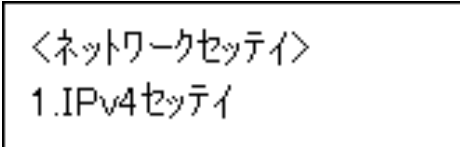
<IPv4>
*ユウコウ

約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は [ムコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。

- 7** 使用するプロトコルを続けて設定します。

- 8** 有効にするプロトコルの設定が終了したら、[戻る] キーを押します。
ネットワーク設定画面が表示されます。

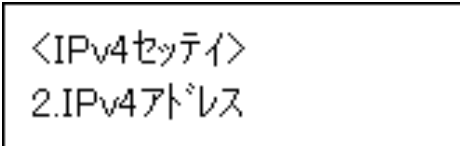
- 9** IPv4 を使用するときには、プリンターに割り当てる IPv4 アドレスを設定します。[▼] [▲] キーを押して [1.IPv4 セッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



<ネットワークセッテイ>
1.IPv4セッテイ

IPv4 設定画面が表示されます。

- 10** [▼] [▲] キーを押して [2.IPv4 アドレス] を表示させ、[OK] キーを押します。DHCP を使用する場合は、この手順を行わずに **14**に進んでください。



<IPv4セッテイ>
2.IPv4アドレス

現在設定されている IPv4 アドレスが表示されます。
設定する IPv4 アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

11 [▼] [▲] キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

<IPv4アドレス>
011.022.033.044.

- [▼] [▲] キーを押し続けると、値が 10 ずつ増減します。
- [OK] [戻る] キーを押すと、フィールドを移動します。
- 011.022.033.044 は使用できません。指定しないでください。

12 すべてのフィールドに値を入力して、[OK] キーを押します。

<IPv4アドレス>
192.168.xxx.xxx.

IPv4 設定画面に戻ります。

13 IPv4 を使用するときは、IPv4 アドレスの設定と同様の手順で、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] の項目を設定します。

[▼] [▲] キーを押して [3. サブネットマスク] または [4. ゲートウェイアドレス] を表示させ、[OK] キーを押します。

<IPv4セットイ>
3.サブネットマスク

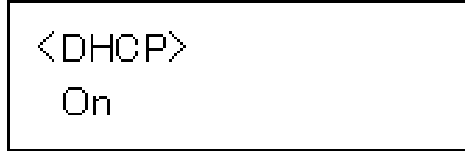
<IPv4セットイ>
4.ゲートウェイアドレス

アドレスの入力方法は、先に設定した IP アドレスとのときと同様です。

14 IPv4 で DHCP を使用するときは、DHCP の設定をします。[▼] [▲] キーを押して [1.DHCP] を表示させ、[OK] キーを押します。

<IPv4セットイ>
1.DHCP

約 2 秒後に IPv4 設定画面に戻ります。

15 [▼] [▲] キーを押して [On] を表示させ、[OK] キーを押します。

約 2 秒後に IPv4 設定画面に戻ります。

16 [オンライン] キーを押します。

「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

17 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- ・ P.19 「お使いになる前に」
- ・ 『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」
- ・ 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

通信速度を設定する

イーサネットの通信速度の設定方法について説明します。

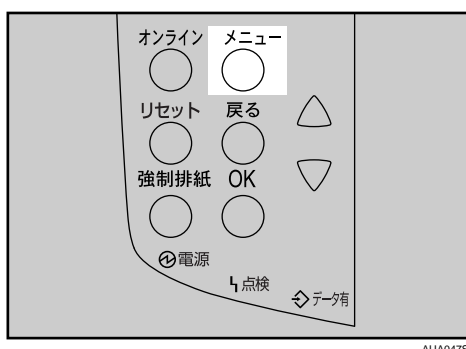
イーサネットの通信速度は、ご使用の環境（接続先の機器）を確認して、以下の表の○印の組み合わせになるように設定してください。

接続先	プリンター側				
	10BASE-T 半二重固定 (10M ハンニ ジュウ)	10BASE-T 全二重固定 (10M ゼンニ ジュウ)	100BASE-TX 半二重固定 (100M ハンニ ジュウ)	100BASE-TX 全二重固定 (100M ゼンニ ジュウ)	自動選択 (ジドウセン タク)
10BASE-T 半二重固定	○	-	-	-	○
10BASE-T 全二重固定	-	○	-	-	-
100BASE-TX 半二重固定	-	-	○	-	○
100BASE-TX 全二重固定	-	-	-	○	-
オートネゴシ エーション (自動選択)	○	-	○	-	○

★重要

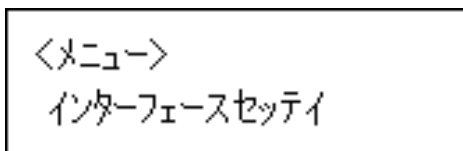
- お使いの機種によっては、装着できないものがあります。各機種で使用可能なオプションについては、「お使いになる前に」を参照してください。
- インターフェースの種別が一致しないと接続できません。
- 通常は [ジドウセンタク] を選択してください。

1 操作部の [メニュー] キーを押します。



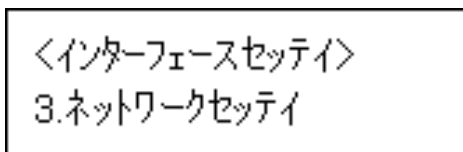
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェースセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



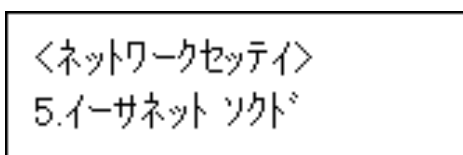
インターフェース設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して [3. ネットワークセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



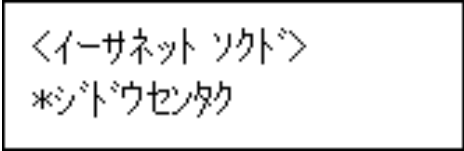
ネットワーク設定画面が表示されます。

4 [▼] [▲] キーを押して [5. イーサネット ソクド] を表示させ、[OK] キーを押します。



通信速度設定画面が表示されます。

- 5 [▼] [▲] キーを押して設定したい通信速度を表示させ、[OK] キーを押します。



＜イーサネット ソフト＞
*ソフトウセンタク

約2秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

- 6 [オンライン] キーを押します。
「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。
- 7 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。
システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

 参照

- P.19 「お使いになる前に」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

